

## 配管技術講習会 Q&A

**Q1: 本市が発注する配管工事の配管技能者は、配管技術講習会の受講が必要ですか？**

A1: 本市が発注するダクタイル鋳鉄管工事に従事する配管技能者は、使用する管の材質、継手の性質、構造及び接合方法に対応した日本水道協会の配水管技能登録者、もしくは本市が主催する配管技術講習会の修了証書を持っている必要があります。したがって、日本水道協会の配水管技能登録者以外の方は、本市主催の配管技術講習会を受講する必要があります。

**Q2: 配管技術講習会にはどのような種別がありますか？**

A2: 配管技術講習会は、本市で採用している耐震継手に対応できる配管技能者の育成を目的に、小口径(GX形)と中大口径(NS形)の2種類の講習会を実施しています。

**Q3: 配管技術講習会(小口径、中大口径)には受講資格がありますか？**

A3: 各講習会の受講資格は以下の通りです。

- 小口径:水道工事でのダクタイル鋳鉄管布設工の経験が2年以上ある方。
- 中大口径:水道工事でのダクタイル鋳鉄管布設工の経験が3年以上あり、かつ小口径(GX形)の修了証書を持っている方。

※例年、小口径と中大口径の講習会は同時期に開催されるため、同じ年度に両方を受講することはできません。

**Q4: 講習会修了証書には有効期限がありますか？**

A4: 修了証書の有効期限は原則として5年間です。有効期限が近づいている方(更新対象者)は、更新手続きを行ってください。更新手続きの案内は毎年1月頃にホームページに掲載されます。

**Q5: 小口径と中大口径の両方の修了証書を持っている場合、それぞれ更新手続きを行う必要がありますか？**

A5: 中大口径のみの更新手続きを行ってください。中大口径技術講習会は、小口径修了者のみが受講できるため、小口径と中大口径の両方を証明する【配管技術講習会(GX・NS形)】の修了証書が交付されます。

Q6: 日本水道協会の「耐震継手管」技能者ですが、小口径(GX形)の受講が必要ですか？

A6: 日本水道協会の「配水管技能者登録証」と本市の配管技術講習会の修了証書との関係については以下をご覧ください。

北九州市上下水道局 の種別	日本水道協会 の種別	従事が可能な継手構造	
		小口径(GX形)	中大口径(NS形)
小口径(GX形)	一般継手	×	×
	耐震継手	○	×
中大口径(NS形)	大口径	○	○

注)日本水道協会「配管技能者登録証」有効期間内のものに限ります。

問合せ先:北九州市上下水道局設計課技術係